

広報



3
vol.126
平成28年(2016)
Sayo Town Public Relations



心をひとつに奏でる

1月24日にさよう文化情報センターで町吹奏楽演奏会が開かれました。(関連記事 3,12 ページ)

CONTENTS 今月のもくじ

02 わがまち このひと

04 クローズアップ

04 木材ステーションさよの果たす役割

06 佐用町の総合戦略

09 利神城等調査報告会

10 さよ健康フェスティバルを開催

12 まちのわだい

14 まちの情報ホットライン

14 3月のお知らせ 20 生涯学習ひろば

22 今月の健康 24 暮らしの情報

26 みんなのページ

26 わがむらじまん 27 キラキラヒカル

28 笑顔の輪 わが家のアイドル

COVER 今月の表紙



1月24日に、町吹奏楽演奏会が開催されました。中学生から大人まで、吹奏楽に親しむ4つのグループが集まって、迫力ある演奏を披露しました。60人が奏でる楽器の音が1つになって、心に響く公演となりました。

●「広報さよ」は 佐用町公式ホームページでもご覧になれます。
アドレス <http://www.town.sayo.lg.jp>



間伐を請け負う業者と山の仕上がり具合を話す



林業の面白さを語る小笹さん



枝振りや樹形、周りの木との間隔から間伐する木を選ぶ

山に差し込む光がうれしい



佐用に生きる

VOI.36

間伐で山を守る

小笹正等さん(東本郷)

つんと冷たい空気がこもる林の中に、遠くからチェーンソーの音がこだまします。小笹正等さんは西栗倉村の造林会社で、間伐や枝打ちなど山の管理に携わっています。

小笹さんは東京生まれ。父の仕事で、神戸や岡山でも暮らしました。「10年ほど前になりましたね。父や母の育った佐用で山仕事を学んで暮らすことを決めました」と、話します。

とは言っても、小笹さんには初めての山仕事。初日から、全く知らない山の中に連れ出さ

れ、1日中歩いて回りました。「初めのうちは、やるのが何のための作業かわからなくて、しんどかったですね。でも必死で覚えるしかなかった」と、振り返ります。

チェーンソーの使い方や枝打ちなどを、会社の先輩や仲間から教えてもらった小笹さん。「山主さんや仕事を頼む業者さんとおつき合いができるようになって、ようやく仕事に板につきました」と、顔をほころばせました。また、「チェーンソーで、自分

の見立て通りに木が倒れると気持ちいいですよ。」と、醍醐味を話します。

今の小笹さんの主な仕事は、国や県、個人の山主から山の管理を請け負って、森林整備をする業者へ委託するマネージメント。1つずつ山が整備されるのを「きれいに間伐されて光が差し込んで見えるのを見ることがうれしくなります」と、ほほ笑みます。建材としての木材の需要が減る昨今。間伐した木がバイオマ

ス発電の燃料となることもありま。先祖先からの山の木を、燃やすために切りたくない」という山主さんもあります。気持ち「山を守っていくために理解してほしい」と、話します。

「今まで幸いなことに大きなけがをしていません。気をつけないと」。小笹さんの分厚い手に、山の将来を託された力強さがみえがっていました。(関連記事4ページ)

木材ステーションさようの果たす役割 森を感じて 地域の山を守る



町は荒れた森林を再生して環境にやさしいエネルギーを生み、防災に強い森をつくらうと、木材の買い取りを始めています。買い取った木材は、バイオマス発電やストーブ用の薪として利用します。

やわらかい温かさが伝わる薪ストーブ



荒廃する森林。山が荒れると土や岩が流れ出します

荒れる山林

町の8割を森林が占める佐用町では近年、木材価格の低迷や担い手不足、台風の風害による倒木被害が重なって林業が減退し、森林の荒廃が進んでいます。平成21年の台風第9号災害では、豪雨で山が崩れて倒木が流れ被害が拡大したと考えられています。

山の環境を保つ

間伐や枝打ちなどの手入れが行き届いた森林は、下草が生い茂りさまざまな生き物が豊かな生態系

を形成します。一方、日が差し込まない暗い森には下草が植生せず、地肌むき出しの森となります。荒れた森に住む大型のけものはエサが無くなって人里に現れ、農作物への被害につながります。

また、豪雨にみまわれると、山の地表を一気に雨水が流れ、土砂とともに谷をつたって河川に流れ込み、山のふもとの水害被害を拡大させます。

大規模な山林開発で必要以上に木を伐採すると自然破壊につながりますが、山の環境を保つには計画的な造林や間伐が必要です。

生活様式の変化と見直されるエネルギー

かつて、佐用町でも民家近くの森林は雑木山がほとんどで、お風呂や炊事、暖を取るために、薪や焚き木を利用していました。高度成長期以降、薪に代わって灯油やガスが利用されるようになり、最

近では電気が主流になりつつあります。

一方、地球温暖化防止が叫ばれる中、自然環境にやさしい暖炉や薪ストーブや薪ボイラーなど、木材を使ったエネルギーが見直されています。

生活の中に森を感じる

鋳物や鋼板で作られた薪ストーブのアンティークな装いと独特の

温かみは、高齢のかたには懐かしく、若いかたには新鮮に感じられるようです。

燃料となる薪は、ホームセンターなどで購入することもできますが、愛好者は「森へ入って、薪をつくることから楽しむことが醍醐味」と、話します。暖かい暖炉の前で、自然を感じながら家族とゆっくりと過ごす時間は魅力のある暮らしです。生活の中に「森」を感じ、地域の山を知ることが「災害に強い豊かな森づくり」につながります。

木材ステーションさよう

佐用町は低炭素化社会実現と森林資源の活用を進めようと、昨年10月に「木材ステーションさよう」を、佐用クリーンセンターの敷地に整備しました。

同ステーションでは、山の整備で出る間伐材や利用しない木材を1ト当たり6千円（うち3千円分は商工会発行の商品券）で買い取っています。集めた木材は、木質バイオマス燃料として赤穂市にある民間の発電施設で燃料として利用するほか、平成28年度からは、

薪などに加工し販売します。

薪ストーブ購入の補助
町は、薪ストーブや薪ボイラーを新しく設置するかたへ補助をしています。補助対象は室内に設置する器具の購入と工事で、補助額はその費用の半額で、上限は10万円です。補助の予算総額に限度がありますので、ご希望のかたは農林振興課へお問い合わせください。

問 農林振興課 農林土木整備室
☎ 82・0667



木材ステーションさように集められた木材。昨年10月の開所以来、約80トンが出荷されました

Pick Up

木材を発電に利用



(株)日本海水の発電設備（赤穂市）

赤穂市にある(株)日本海水の発電設備は、バイオマス燃料と天然ガスで発電し、電気や蒸気を製塩工場に供給しています。

木材を燃やして出る二酸化炭素は、木が育つときに空気中から取り込んだものなので、空気中の二酸化炭素を増やしません。

バイオマス燃料として使用する木材チップは年間約20万トン、その約半分の10万トンが近畿と中国地方の山林から集められています。1日約40万kWhを発電し、地域の産業振興に貢献しています。

「木材ステーションさよう」に出荷された木材も、チップ工場で細かく粉砕され、同発電所で使用されています。

総合戦略

まちのにぎわいと暮らしやすい環境をつくる

町はこのほど、人口減少をやわらげ魅力あるまちづくりを進めようと、地域創生人口ビジョン・総合戦略を作成しました。先月の人口ビジョンの紹介に続いて、総合戦略で掲げるまちづくりの目標と計画している事業を紹介いたします。

4つの目標

町は総合戦略に4つの基本目標を挙げています。それぞれの目標に、今後5年間に取り組む施策や事業を掲げて数値目標を決めています。

場の確保が必要です。町は、学校などの跡地を活用して雇用の場をつくり、播磨科学公園都市や、近隣の市町と連携する圏域内での企業誘致や創業を支援します。

農業のつぎの創出

豊かな地域資源の活用や地域内経済の循環を促すよう、青年就農給付金の活用や佐用高校と連携した農業研修、新たな農業の事業化や木材ステーションさようらの運営支援などで、担い手を育成したり

総合戦略の基本方針

人口が減少すると、集落の活動ができなくなったり、生活に困ったりします。人口減少に歯止めをかけ、この町で暮らしてよかったです感じられる施策が必要です。町は一人ひとりの「住民」に向き合い、「人口減少適応策」、「人口減少緩和策」、「地域の魅力・元気づくり策」の3つの方針で、地域創生に乗りだします。

①まちのにぎわい、しごとをつくる

魅力ある雇用の場の創出
若者の定住を促進するには働け

農林業の魅力をアップしたりして、しごとを創り出します。



移動販売車による買い物（海内集落）

極的にお知らせして、返礼品で特産品の利用を拡大します。

②新たな人の流れをつくる

佐用町への移住・定住の促進

人口減少をやわらげるためには、子育て支援などによる少子化対策のほか、転出者を減らし転入者を増やすことも大切です。

町は都市部のかたが実際に田舎に滞在する事業や、空き家バンク

の充実、地域おこし協力隊の採用など新しく事業を興すとともに、町での暮らしの魅力や移住情報を発信して、転入者を増やします。

交流人口の増加

町には、夏のひまわり畑や西はりま天文台公園、南光自然観察村など、豊かな自然環境を生かした観光資源があります。これらの観光資源を活用して観光ツアーを実施したり情報を発信したりして交流人口を増やします。また、利神



三日月藩乃井野陣屋館を訪れた観光客

③結婚・出産・子育てしたい環境づくり

結婚・出産・子育てへの支援

少子化対策には、結婚して子どもを産み育てようと思えるような「将来に希望が持てる」「子育てに幸せを感じられる」社会を取り戻すことが大切です。

町は第二子以降の保育料無料化

特産品開発と販路の拡大

町には多くの魅力ある特産品があります。新たな販売拠点施設の整備に向けて、生産・加工・販売・観光振興を一つにまとめる6次産業化を推し進め、しごとの創出につなげます。

また、学校給食に地域の特産物を活用して地産地消を進め、子どもたちにふるさとの味わいを伝えたいと考えています。

さらに、ふるさと納税制度を積



都市交流の田植え体験（乙大木谷集落）



佐用高等学校の卵と野菜の販売（収穫祭にて）



3次元レーザー調査の結果が示されたパネル。城の形状や地形などがはっきりとわかります

(右写真)築城ブームと利神城の歴史的価値を紹介する山上雅弘さん(県立考古博物館)(下写真)パネルディスカッションで質問する参加者



利神城跡等調査報告会を開催

利神城跡を町の宝に

町教育委員会は、利神城跡とその周辺の遺構の調査を行ってきました。その調査の報告会を、2月13日にさよう文化情報センターで開催しました。町内のかたをはじめ、西宮市や姫路市からの歴史ファン、約200人が会場に詰めかけ、調査委員からの報告に耳を傾けました

町教育委員会は、利神城とその周辺の遺構を国の史跡として指定を受けようと、「佐用町利神城跡等調査委員会」を設け、意見交換や調査を行いました。2月13日に開催した報告会の冒頭で、同委員会委員長の藪田貫さん(県立歴史博物館館長)は「利神城跡が史跡の指定を受けるためには、歴史的価値だけでなく、地元の皆さんが一生懸命に文化財を大切にしようとする機運の高まりが必要。ここに大勢のかたが集まって安心してました」と、熱く語りました。委員の山上雅弘さん(県立考古博物館)は、利神城が姫路城の支城の中で唯一大改修の跡が残された城であることや、難しい技術で積まれた石垣の見どころなど、歴史的価値を紹介。平福地区内の河川改修の際に行った調査から探る、かつての御殿屋敷の営みを報告しました。続いて、畑和良委員(岡山県遺跡&スポーツミュージアム)

は、これまであまり知られていなかった、利神城が取り上げられた古文書などを紹介して「利神城が存在したことや築かれた年代はわかっているが、それらを明記した資料は少ない。まだわかっていないことが多い」と話しました。参加者からの「どうして利神」と呼ぶようになったのかという問いに、「いわれはわかっていない。江戸時代の城が利神城」と呼ばれていたのかもしれないと、かわからない」との回答。歴史の奥深さを感じられました。委員長は「調査はじっくり進みます。利神城跡などが町の宝となるかどうかは、町民の皆さんにかかっています」と、語りかけ、報告会を閉じました。同調査委員会と町教育委員会は、今年度の調査をまとめ、これまでになかったことと合わせて、利神城の調査報告書を平成28年度に発行します。



ママプラザが開いたファミリー運動会

子育て環境の充実

若い世代が安心して子育てをするには、経済的な負担の軽減だけでなく、仕事と生活の調和(ワー

や中学校を卒業するまでの医療費の助成など、子育て世代の経済的負担を総合的に軽減しています。また、結婚を希望するかたへ、えん結び支援員を置いて男女の出会いサポート事業を実施し、結婚から出産、子育てへ切れ目なく支援します。

生活基盤の充実と協働のまちづくり

地域の活力には、地域が安心して暮らしやすいまちであることが必要です。皆さんがこの町でいつでも安心して暮らせるよう、さよさよサービスやタクシー運賃助成などの地域公共交通施策で生活の基盤を維持します。また、生活支援サービスのような住民と行政との協働事業で、地域課題の解決にのぞみます。

④安全・安心・快適な暮らしをまもる

ク・ライフ・バランス)を保ったり、地域で子育てを支えたりする環境整備が必要です。町は地域子育て支援拠点事業(ママプラザ事業)、ファミリーサポートセンターや児童保育などの事業を広げ、行政や民間と町民が協力して子育てしやすい環境づくりを進めます。また、女性が活躍できる環境づくりに努めます。



住民の足をささえる「さよさよサービス」

健康で安全安心に暮らせるまちづくり

町には、ゲリラ豪雨や山崎断層地震など自然災害の発生への恐れがあります。町は災害による被害を防ぐため、地域で防災機能を維持する自主防災組織の活動を支援します。

また、社会の高齢化で支援の必要な高齢者が増えるの見込まれています。そこで、地域包括支援センターの機能の充実や特定健診の実施などで、健康寿命を伸ばす事



防災訓練のバケツリレー(三河地区)

業を進めるとともに、高齢者のかたが安心して暮らせる町の環境を整えます。

おわりに

町は平成28年に第2次総合計画を作成する予定です。皆さんとともに、いつまでも安心して暮らせるまちをつくりたいので、ご協力ください。



「佐用町地域創生 人口ビジョン・総合戦略」は、佐用町ホームページに掲載しています



復旧工事で完成した遊歩道を歩いた「健康ウォーキング」



子ども会駅伝女子部のスタート



郡市区対抗駅伝大会の郡選手団壮行会。2月7日の大会で38位の成績でした(関連記事21ページ)



温かい食べ物や農産物が並んだ「飲食ブース」



1カ月間の歩数を職場チームで競う30日チャレンジ健康ウォークで優勝した佐用共立病院「やる気スイッチクラブ」の皆さん



「朝ごはんコンテスト」で大賞を受賞した松本好美さん(柴谷)。さつまいもや栗などで「季節の野菜を使った朝ごはん」を作りました

● 第11回子ども会駅伝大会結果

【混合の部】①上月小A ②佐用小A ③利神小C

【女子の部】①佐用小A ②三日月小A ③上月小A

【男子の部】①上月小A ②佐用小A ③利神小A

● 個人賞(敬称略)

【混合の部：男子】①垣谷優太(上月小A) ②木南比呂(佐用小A) ③清水瞭太郎(上月小A)

【混合の部：女子】①高見芽依(上月小A) ②野村雪乃(佐用小A) ③黒澤愛里(佐用小A)

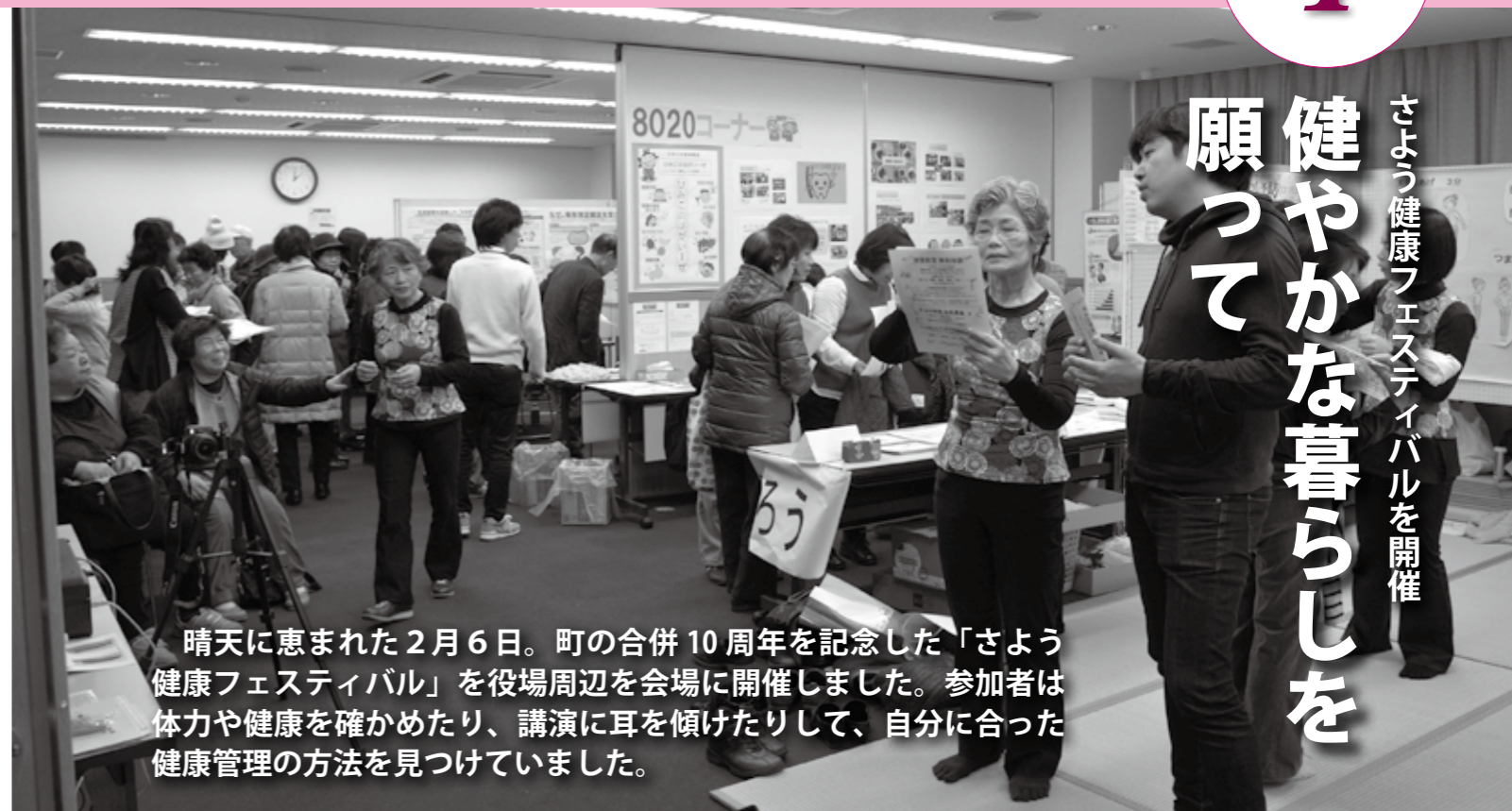
【女子の部】①山本亜依(三日月小A) ②船曳音羽(佐用小A) ③神原花名子(上月小A)

【男子の部】①棒谷海斗(利神小A) ②竹本海人(上月小A) ③妹尾麗(上月小A)

健康ウォーキング

河川改修で佐用川沿いに整備された遊歩道や道路、約4キロを歩くイベントに102人が参加しました。参加者は途中3カ所で、改修に工夫されたポイントの説明を受けました。「川幅が広くて見通しがいいから気持ちええわ」と、すがすがしく足を運んでいました。

かたがずらりと並び、「もう少し、最後まで頑張れ」と、熱い声援を贈りました。



晴天に恵まれた2月6日。町の合併10周年を記念した「さよう健康フェスティバル」を役場周辺を会場に開催しました。参加者は体力や健康を確かめたり、講演に耳を傾けたりして、自分に合った健康管理の方法を見つけました。

健康チェックをした結果を熱心に尋ねる参加者のみなさん



スポーツ功労者表彰受賞者。右から井上友康さん(海内)、古市大和さん(栄町)、井上賢斗さん(上長尾)、岡本琉依さん(栄町)



ユーモアを交え「動かなければ必ず太る」と熱弁した森谷敏夫さん



1日の献立に含まれる塩分を測って指導を受ける参加者

健康ブース

頭と体の健康チェックや家庭のみそ汁の塩分を測るコーナーなどに、約200人が集まりました。診断結果から、健康やかに暮らすためのアドバイスを受けました。

講演会「メタボにならない」

スポーツ医学が専門の森谷敏夫さんの講演を聴きに、約300人が詰めかけました。森谷さんは「肥満の多い理由は、豊かな食生活ではなく運動不足」と訴え、スクワットやウォーキングなど、健康寿命を延ばすのに効果的な運動方法を紹介しました。

子ども会駅伝大会

今年から会場を移して開催。町内6校の小学校から35チーム216人が参加して、日頃の練習の成果を発揮しました。佐用川沿いのコースには、チームメイトや保護者の



「鬼は外」と元気よく豆をまく園児たち

鬼を退治して無事を願う

上月保育園が節分祭を開催

2月3日に町内の各保育園で節分の豆まきが行われました。上月保育園では、子どもたちのおじいちゃんおばあちゃんも参加。一緒に歌ったりおどったりしました。

節分の紙芝居を見ていると、鬼が登場。真に迫る鬼の姿に、中には泣き出してしまいうちもいます。しかし、今年から友達の多くなった上月保育園。大勢の子どもたちからまかれる豆に鬼もたじたじ。鬼を退治して、家族みんなの健康と安全を願っていました。



櫛田の河川敷で改修の様子を見ながら歩く参加者

イベント参加者と交流深める

「K列車で行こう」が千種川沿いをウォーキング

JR姫新線で音楽を聴きながら沿線のまちを散策する「K列車で行こう」が町内を訪れました。参加者は佐用駅から久崎駅まで智頭急行で移動して、播磨徳久駅までの川沿いを歩きました。

たつの市からの参加者は「ここを歩くことはなかなかないですね。水がきれいで気持ちいいですね」と、テンポ良く足を運んでいました。

旧中安小学校では、中安地域づくり協議会の皆さんが温かい豚汁やゲームで参加者をもてなし、交流を深めました。



無風の中で勢よくたこを引っ張る

大だこ揚げに挑む

佐用地域づくり協議会が大だこ揚げに挑戦

佐用地域づくり協議会は、2年前にママプラザと共同で制作した縦4m横2mの大だこを揚げようと、2月14日、南光スポーツ公園に集いました。たこにはママプラザへ通う子どもたちの手形が押されています。子どもたちは、「おっきなたこが揚がるのを楽しみにしてきた」と期待いっぱいに、たこを引く大人へ声援を贈ります。

全く風のない天候のもとで10人がかりで綱を引きますが、揚げることができませんでした。皆さんは、すがすがしい顔で再挑戦を誓っていました。

迫力の音響に引き込まれる

第2回町吹奏楽演奏会が開催

1月24日に町内の吹奏楽グループが集まって、第2回目の吹奏楽演奏会を開催しました。演奏したのは上津中学校、佐用中学校、佐用高等学校の各校吹奏楽部と佐用ウィンドアンサンブルの皆さん約60人です。各グループがそれぞれの曲を披露した後、全員で練習を重ねた「アルセナール」「アフリカンシンフォニー」を演奏しました。ステージは演奏者でいっぱいになるほど。発せられる迫力ある音響に引き込まれた演奏会でした。



数多くの楽器のハーモニーが迫力ある音を作り出す

温かい甘酒に笑顔があふれる

年に一度の吉福三宝荒神社例祭

「マムシの神様」として知られる吉福三宝荒神社で、年に一度の例祭が2月8日と9日の2日間にわたって開かれました。

参拝者は「今年もマムシにかまれんように拝んで、砂をもらいにきたんじゃ」と、話します。1年間お宮に奉納されたマムシよけの砂は、例祭の日に参拝者が持ち帰って家や畑にまきます。

吉福集落のかたがふるまう温かい甘酒に、境内には友人と語らう笑顔があふれていました。



温かい甘酒を飲みながら語り合う参拝の皆さん

安心して暮らせる町に

県犯罪防止ポスターコンクールで優秀賞

ひょうご地域安全まちづくり推進協議会が募集した「犯罪から自分を守ろう」ポスターコンクールで、長谷川仁迦さん（中町）が、優秀賞に選ばれました。

紫色の背景に犯罪の影が描かれたデザインに、長谷川さんは「絵を見た人に、安全な道を通ろうと思ってほしい。佐用が安心して暮らせる町であってほしい」と、呼びかけます。受賞した作品は、同協議会が他の受賞作とともに制作したカレンダーで見ることができます。



長谷川さんは「安全な道を歩いてほしい」と呼びかけます

投票区の見直しにご協力ください
投票区(所)が18カ所に変わります
monthly information

**選挙
投票区**

選 挙管理委員会はこのほど、町内の投票区数を37カ所から18カ所へ見直しました。次に行われる選挙から、新しい投票区での投票を実施します。投票所が変わる集落がありますがご理解とご協力をお願いします。



新しい投票区(所)

投票区	投票場所	区域(集落)
1	佐用町役場本庁第一庁舎西館	上町、中町、川原町、新町、栄町、駅前、秀谷、山平、大坪、吉福、山脇、真盛、柴谷、山田、西山、山王、上長尾、下長尾、本位田甲、本位田乙、円応寺、大願寺、五反田
2	佐用町長谷地域交流センター	口長谷、宗行、横坂、口金近、奥金近、奥長谷
3	佐用町地域福祉センター	庵、延吉、北新町、平福上町、平福中町、下町、南新町、峠
4	上石井倶楽部	水根、青木、上石井、若州、奥海、中土居、大船、中ノ原
5	ふれあいの郷みうち「若杉館」	海内、桑野
6	佐用町立江川地区文化センター	豊福、平谷、仁方、福沢、西河内、甲大木谷、乙大木谷、淀、末包、東中山、大畠
7	幕山地区センター	福吉、本郷、大垣内、皆田、南中山、来見、田和、才金、金子、桜山
8	佐用町役場上月支所	金屋、力万、須安、宇根、目高、寄延、上上月、中上月、下上月、仁位、早瀬1、早瀬2
9	西大畠公民館	櫻ヶ淵、越田和、判官、稗田、久木原、小日山、大日山
10	久崎地区センター	家内、久崎、櫛田、小赤松、大酒
11	下秋里集会所	円光寺、下秋里、上秋里、西新宿
12	門脇生活改善センター	多賀
13	中安ふれあいセンター	中島、米田、安川、小山、土井、宝蔵寺
14	佐用町役場南光支所	下徳久上、下徳久下、林崎、東徳久、西徳久、平松
15	佐用町役場三河出張所	漆野、西下野、下三河、中三河、上三河、河崎、船越
16	佐用町役場三日月支所	三日月、茶屋上、茶屋下、湯小、東本郷、徳平、乃井野、西市、田此、新宿、島脇、久保、広山、弦谷
17	志文クラブ	真宗、志文、春哉
18	三日月福祉拠点施設「ほっとちゃん」	南広

問 佐用町選挙管理委員会 ☎ 82-2549

地震・津波・風水害・豪雪・竜巻などすべての自然災害が対象
フェニックス共済に加入しましょう
monthly information

**住宅
共済**

地 震、津波、風水害、豪雪、竜巻などあらゆる自然災害が対象の共済です。地震保険や他の共済に入っている場合でも加入できます。住宅の築年数や規模等と関係なく、定額負担で被害に応じた給付があります。

住宅再建共済(対象 県内に住宅をお持ちのかた)

【半壊以上】

- **負担金** 年額 5,000 円
※加入初年度は、月 500 円(上限 5,000 円)
- **給付額**
住宅が半壊以上の被害を受けた場合

プラス 年額 500 円で補修時などに 25 万円給付

区分	給付対象	給付額
再建等給付金	建築・購入	600 万円
補修給付金	全壊で補修	200 万円
	大規模半壊で補修	100 万円
居住確保給付金	半壊で補修	50 万円
	建築・購入・補修をしない場合	10 万円

【一部損壊】(住宅再建共済制度に上乗せ加入)

- **負担金** 年額 500 円
※加入初年度は、月 50 円(上限 500 円)
- **給付額**
損害割合 10% 以上 20% 未満の住宅を補修した場合

区分	給付対象	給付額
補修等給付金	一部損壊で建築・購入・補修	25 万円
居住確保給付金	一部損壊で建築・購入・補修しない場合	10 万円

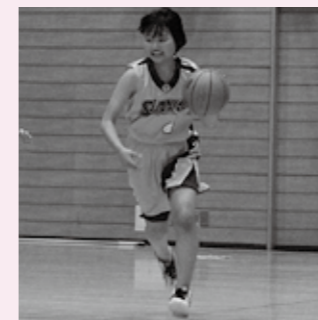
家財再建共済(対象 県内にお住まいのかた)

- **負担金** 年額 1,500 円
※住宅再建共済制度に加入済みのかた、あるいは同時加入の場合は割引があります
- **給付額**
被災住宅に存する家財を補修、または購入した場合

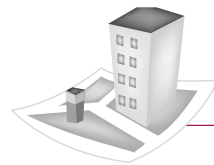
区分	給付額
全壊	50 万円
大規模半壊	35 万円
半壊	25 万円
床上浸水	15 万円

問 公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金 ☎ 078-362-9400

Pick up ミニバスケットボール女子兵庫県 U12 選抜メンバー **藤本羽衣香さん(本位田甲)**



佐用ミニバスケットボール教室でプレーする藤本羽衣香さんが、1月下旬に行われた選考会で、突破力とシュート力が認められ、県の選抜メンバーに選ばれました。藤本さんは「選ばれてうれしい。他の選抜選手がすごくうまいので、負けたくないよう頑張りたい」と、意気込みを見せます。3月20日には、県バスケットボールカーニバルの交歓大会に県代表として出場します。



土日や夜間でも便利に納付 4月からコンビニで納税できます

monthly information

税金

町は、町税などをいつでも便利に納められるよう、コンビニエンス・ストアで納税の取り扱いが始まります。

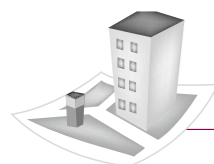
- **コンビニで納めることのできる税金**
町・県民税（普通徴収分）、軽自動車税、固定資産税、国民健康保険税（普通徴収分）
- **コンビニで納められない納付書**
次の納付書ではコンビニで納められません。役場か金融機関で納めてください
- バーコードの印字がない、また印字が破損して読み取れないもの
- 納付書1枚につき30万円以上のもの
- 金額を訂正したもの

- **納期限を過ぎたもの**
- **納められるコンビニ店**
ファミリーマート、ローソン、セブンイレブン、サンクス、サークルK、ポプラなど
- ※ Yショップかげやま、Yショップとしかげでは現在取り扱っていません。



納付は「現金」のみです。小切手、クレジットカード、商品券などでは納められません。

問 税務課収納管理室 ☎ 82-0662



3月23日⑩から119番の通報先が西はりま消防本部に変わります 通報は「佐用町」から話してください

monthly information

緊急通報

これまで佐用消防署へつながっていた119番の通報先が、3月23日⑩から、たつの市にある西はりま消防本部指令センターへ変わります。火災や救急の場所の通報には、他の市町と誤らないよう必ず「佐用町」から話してください。また防災行政無線の火災発生の放送も、同センターからお知らせします。



「佐用町です」

3月23日⑩からの変更点

- **119番で場所の通報は「佐用町」から**
住所「佐用町佐用〇〇番地」、または目標物「佐用町佐用の〇〇神社付近」のように「佐用町」から話してください。
※なるべく固定電話からかけてください。センターで位置情報が特定され、迅速な出動につながります。
※消防車、救急車の出動は、災害現場から最も近い消防署から出動します。
- **火災発生を合成音声で放送**
防災行政無線の火災発生の放送が、コンピューターで合成した音声になります。
- **火災発生場所は「〇〇番地付近」で放送**
火災発生の放送は「佐用町佐用〇〇番地付近

で建物火災が発生」のように、お知らせします。

- **消防団出動と放送は、建物と山林火災のみ**
防災行政無線の放送では、建物と山林火災のみお知らせします。あぜ焼きなどその他の火災には、消防団は1次出動しません。

- **休日・夜間の病院、災害情報案内（音声案内）**
休日・夜間の病院案内や災害情報は、次の電話番号の自動音声案内をたずねてください。

休日・夜間の病院案内
☎ 0791-76-7160

災害情報案内
☎ 0791-76-7150

問 **西はりま消防本部**
☎ 0791-76-7119

Pick up

確定申告は3月15日⑩まで

平成27年分所得税及び復興所得税の確定申告、平成28年度町・県民税の申告相談は3月15日⑩までです。

申告が済んでいないかたは、期限までに申告をしましょう。
自治会ごとの申告相談に行けないかたは、同一会場や町全体の申告相談日にお越しください。

- **町全体の申告相談日**
3月6日⑩、10日⑩～15日⑩(⑪⑫除く)
- **受付時間**
午前9時～午前11時30分
午後1時～午後3時30分
- **受付場所**
さよう文化情報センター
- 問 **税務課町税対策室** ☎ 82-0662



手続きをしない場合、引き続き課税されます

軽自動車や単車の廃車手続きは3月中に

monthly information

税金

原動機付自転車や軽自動車などの「軽自動車税」は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。車両を処分したり、他人に譲ったときは、4月1日までに必ず廃車の手続きをしてください。



● 手続きの方法

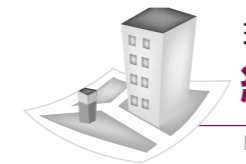
原動機付自転車（125cc以下）・農耕車（トラクターなど）は、ナンバープレートと印かんを持参し、税務課、または各支所・出張所で手続きをしてください。

自動二輪・軽四自動車は販売店か佐用郡家用自動車協会（☎ 82-2416）で手続きをしてください。

● その他

原付、農耕車などを購入したり、譲り受けたりしたかたは、ナンバープレートの交付申請をしてください。印かん、販売証明書、廃車証明書などを持参し、税務課、各支所・出張所で手続きをしてください。

問 **税務課町税対策室** ☎ 82-0662



環境にやさしい方法で夏の暑さをやわらげる 緑のカーテン栽培講習会

monthly information

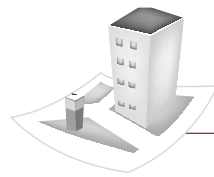
環境対策

町は姫路市と連携し、つる草で家の壁や窓に日かげを作る「緑のカーテン」の講習会を次のとおり開催します。



- **内容** 緑のカーテン育成についての講義
 - **参加費** 無料
 - **定員** 70人
 - **申込方法** 代表者の住所、氏名、電話番号、
- 参加人数、希望日時をメールまたはFAXで姫路市環境政策室へお申し込みください。
問 **姫路市環境政策室** ☎ 079-221-2462

開催日	場所	申込締切日	配布物
4月16日⑤午前10時～	手柄山交流ステーション	4月6日	種子、ネット
5月14日⑤午前10時～	姫路市農業振興センター	5月2日	植物苗1名あたり5株程度
5月28日⑤午前10時30分～	エコパークあぼし	5月19日	
6月12日⑥午前10時～	姫路市大市民センター	6月2日	



後期高齢者医療 限度額適用・標準負担額減額認定証

療養時の一部負担金と入院時食事代が減額

monthly information

医療

世帯全員が町県民税非課税の場合、医療機関に支払う一部負担金と、入院時の食事代が減額されます。該当のかたは必ず入院する前に申請してください。申請すると「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

※申請月の初日から適用。保険証、個人番号を参照できるもの（個人番号カードまたは個人番号通知カード）、本人確認できるもの（個人番号カード、免許証など。顔写真がない保険証、介護保険証、年金証書などは2点必要）、認印を持参のうえ、住民課、各支所・出張所で手続きしてください。

※過去1年間以内に合計90日以上入院している場合、それを証明できるもの（領収書など）を持参（長期入院該当となり、別表の区分2に該当のかたは、さらに食事代が減額）してください。

※証の発行を受けずに、既に食事代などを支払ってしまった場合は、領収書、認印、還付先口座番号がわかるものを持参のうえ、住民課または各支所・出張所で償還払いを申請（時効は2年）してください。

問 住民課年金・保険室 ☎82-0660

●入院時食事代の減額区分

世帯全員が町県民税非課税ですか？

はい ↓

いいえ ↓

該当しません

世帯全員のそれぞれの所得が0円？

（ただし年金所得は、控除額を80万円で計算）
単身世帯で年金収入のみの場合、年金額は年額80万円以下？

はい ↓

いいえ ↓

あなたは区分1に
該当します

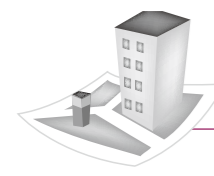
あなたは区分2に
該当します

入院予定がある場合は、事前に申請してください

●入院時食事代の減額区分

区分	負担額
一般	260円
区分2	過去1年の入院日数が90日以内 210円 過去1年の入院日数が90日以上 160円
区分1	100円

※平成28年4月から制度改正で負担額が変更になる場合があります



特別児童扶養手当・特別障がい者手当・障がい児福祉手当・福祉手当・児童扶養手当

各種手当額が引き上げ

monthly information

社会
福祉

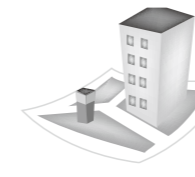
4月から、「特別児童扶養手当」、「特別障がい者手当」、「障がい児福祉手当」、「福祉手当」、「児童扶養手当」の手当額が引き上げられます。

問 健康福祉課社会福祉推進室

☎82-0661

平成28年4月からの手当額

手当の種類	手当額（月額）
特別児童扶養手当（1級）	51,500円
特別児童扶養手当（2級）	34,300円
特別障がい者手当	26,830円
障がい児福祉手当	14,600円
福祉手当（経過措置分）	14,600円
児童扶養手当（全部支給）	42,330円
児童扶養手当（一部支給）	42,320円～ 9,990円



追納で年金額を増やせます

保険料の追納のおすすめ

monthly information



国民
年金

老 齢基礎年金の年金額は、保険料の免除や猶予の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納付した場合と比べて年金額が低額となります。しかし、免除・猶予分の保険料を後払い（追納）することにより、年金額を増やすことができます。

追納ができるのは10年以内の免除等期間に限られています。（例えば、平成28年2月分であれば平成18年2月以降分）

ご希望のかたは、姫路年金事務所か住民課・

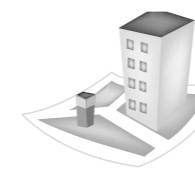
各支所・出張所でお申し込みください。

問 姫路年金事務所 ☎079-224-6385

住民課 年金・保険室 ☎82-0660

平成27年度中にお支払いいただく場合の追納額 ※追納は古い順から納付していただきます

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除	
平成17年度の月分	14,880円	—	7,440円	—	当時の保険料に追納加算額が上乗せされています
平成18年度 //	14,930円	11,190円	7,460円	3,730円	
平成19年度 //	14,960円	11,210円	7,480円	3,730円	
平成20年度 //	15,090円	11,320円	7,540円	3,770円	
平成21年度 //	15,160円	11,360円	7,580円	3,780円	
平成22年度 //	15,430円	11,570円	7,720円	3,850円	
平成23年度 //	15,220円	11,410円	7,610円	3,800円	追納加算額は ありません。
平成24年度 //	15,070円	11,300円	7,530円	3,760円	
平成25年度 //	15,040円	11,280円	7,520円	3,760円	
平成26年度 //	15,250円	11,440円	7,620円	3,810円	



介護をしているかたへ

介護手当の支給制度

monthly information



介護
手当

町 は、自宅で生活している常時介護の必要な高齢者や、重度の障がい者（児）を介護しているかたに、介護手当を支給しています。対象となるかたは、お手続きください。認定には一定の条件があり、請求のあった翌月から支給します。

●対象者

次のいずれかの要件を満たすかたを介護しているかた

在宅高齢者

6ヵ月以上寝たきりか認知症の状態、常時介護を必要とする65歳以上の高齢者

在宅障がい者

①6ヵ月以上寝たきりか、これと同様の状態の障がい者

②身体障がい者手帳1級または2級のかた、

または重度知的障がいと判定されたかたで、常時介護を必要とする障がい者

●支給額

月額1万円を3ヵ月毎に支給します

※重度障がい者（児）介護手当は、一定条件によって、月額が1万5千円になることがあります

※高齢者または障がい者本人、配偶者、扶養義務者の所得によって、支給の制限があります

問 健康福祉課社会福祉推進室

☎82-0661

スポーツ 県都市区対抗駅伝大会 懸命にたすきをつなぐ



4区を力走する山本昌平さん

第70回兵庫県都市区対抗駅伝大会が2月7日に、加古川河川敷で開催されました。町内から選抜された7人の選手が、河川敷特有の強い風が吹く中を、沿道からの声援を受けながら、懸命にたすきをつなぎ走り抜きました。結果は、昨年より順位を上げ38位でした。

佐用郡選手団

- 監督 敏森勝也 コーチ 安達史朗
- 第1区 岡田明應 (佐用高卒業生)
- 第2区 真壁達輝 (佐用高2年)
- 第3区 船木 優 (佐用中2年)
- 第4区 山本昌平 (佐用高2年)

- 第5区 村上倅輝 (佐用高1年)
- 第6区 村田愛誠 (上月中2年)
- 第7区 井上友康 (佐用高3年)
- 控え選手 児嶋初紀 (佐用高2年)、藤生勇貴 (佐用高2年)、大谷諒介 (佐用高1年)、間嶋隆善 (上月中2年)、山本詞斗 (佐用中1年)

学びの泉

人権、スポーツの結果(町体協把握分)、イベント開催などの情報をお届けします

生涯学習課
☎82-3336

スポーツ ろう者サッカーの祭典 第2回 JDFA フェスティバル



JDFA (Japan Deaf Football Association) 日本ろう者サッカー協会は、全国のろうサッカー及びフットサルの技術向上と指導や相互交流、また日本代表選手の育成と派遣などを目的に活動しています。

ろう者とサッカーと地域を結ぶ国内最大のイベントとして開催しますので、是非お越しください。

- 開催日 3月12日(土)、13日(日)
- 場所 播磨光都サッカー場
- 主催 日本ろう者サッカー協会
- 後援 佐用町、佐用町体育協会

人権

誰もが互いに人格と個性を尊重し、 支え合って共生する社会をめざして 4月から「障がい者差別 解消法」が始まります

差別をなくし、障がいのあるかたもないかたも共に生きる社会をつくることをめざして、4月から「障がい者差別解消法」が施行されます。

同法では、「不当な差別的取扱い」と「合理的配慮をしないこと」が、差別にあたります。

合理的配慮の例

- ・筆談、読み上げ、手話など、障がいに応じたコミュニケーションを行う。
- ・困っていると思われるときは、まずは声をかけ、手伝いの必要性を確かめる。
- ・目的の場所までの案内の際に、障がいのあるかたの歩行速度に合わせた速度で歩いたり、希望を確認したりする。

役所は必ず合理的配慮をしなければなりません。会社やお店などは、障がいのあるかたが困らないようにできるだけ努力することになっています。

図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊をご紹介します

新刊情報



『自分のままで暮らす』

- ▶著者 吉沢久子
- ▶出版 あさ出版

老いたからこそわかること、楽しめること、感じられること、伝えられることがたくさんある。歳を重ねるのが楽しみに、毎日の生活にちょっと背中を押される勇気を与えてくれる一冊。



『もっとシクラメン』

- ▶著者 金澤美浩、横山直樹
- ▶出版 NHK出版

夏越しから原種の育て方、交配まで。シクラメンの育成をさらに深く知りたいかたへの一冊。シクラメン栽培の決定版。



『自分では気づかない ココロの盲点』

- ▶著者 池谷雄二
- ▶出版 講談社

正しいと思うことが、間違っている理由。脳のクセを知ると、自分や他人に対して優しくなれる。最新の「認知バイアス」の世界をクイズ形式でひもとく。

Library info

☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時
月曜日休館

図書館からのお知らせ

3月、4月の休館日

- 3月 1.7.14.20.21.28.31
- 4月 4.11.12-17.18.25.29

館内特別整備日のお知らせ

通常の月末整理日には行えない所蔵図書の点検や整理を行うため、次の期間休館します。期間中は、図書の貸出や館内での閲覧はできません。

- 休館日 4月12日(火)から17日(日)

— 特別貸出を実施 —

休館に伴って3月29日(土)から4月10日(日)まで特別貸出を行います。期間中は、貸出の上限をなくし、貸出期間も3週間とします。ぜひご利用ください。

おはなし会 ※申込不要

■図書館司書

【小さい人(5歳以上)】

- とき 毎週日曜日 午後2時～2時30分
- 3月のおはなし「二ひきのよくばり子グマ」

【大きい人(小学3年生以上)】

- とき 毎週日曜日 午後2時30分～3時
- 3月は絵本の会です。

■ボランティア「あそばせ隊」

- とき 毎週土曜日 午後2時～2時30分
- 対象 幼児、小学生



健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
3/17 4/7	デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）	13:30～15:30
	もの忘れ健康相談（要予約）	13:30～16:30
3/10	こころのケア相談（要予約）	13:30～

健康福祉課 健康増進室 ☎82-2079

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内容	時間
4/8	こころのケア相談（要予約）	13:00～15:00
3/15 4/5	エイズ・肝炎相談（要予約）	13:00～14:50

龍野健康福祉事務所 ☎0791(63)5142

赤ちゃんとお母さん

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
3/18	ヨチヨチ健康相談（H27.3月生）	13:30～
3/28	4カ月児健診（H27.11月生）	13:30～
3/14	0歳児クラス（7カ月～1歳未満）	10:00～11:30
	0歳児クラス（2カ月～6カ月児）	10:30～12:00
3/14	すてきなママになるための教室	10:00～
3/28		9:30～
4/7	すくすく離乳食教室（H27.9月生）	10:00～

場所：さよう子育て支援センター

月日	内容	時間
3/16	3歳児健診（H24.10～24.11月生）	13:00～

健康福祉課 健康増進室 ☎82-2079

※母子健康手帳は、健康福祉課健康増進室で交付しています。事前にお問い合わせの上お越しください。

休日救急当直医 3月▶4月初

急きよ変更となる場合があります

月日	内容	電話番号	月日	内容	電話番号
3/13	岡尾医院	78-0034	4/3	佐用中央病院	82-2154
3/20	佐用中央病院	82-2154	4/10	佐用共立病院	82-2321
3/21	佐用共立病院	82-2321	4/17	佐用中央病院	82-2154
3/27	尾崎内科医院	77-0447	4/24	長田クリニック	88-1111

news 地域包括支援センターだより

今月のテーマ 頭と体の健康教室

「体験セミナー」参加者募集



専用のプリントで、楽しみながら脳のトレーニングをします。自分のペースに合わせて、教室サポーターと一緒に取り組みます。

また、おもりで筋力をアップする「いきいき百歳体操」も行います。「いきいき百歳体操」も「体験してしんどのい？」と興味はあるけど、不安に思っているあなた！是非、体験セミナーに参加してみませんか。

なお、体験セミナーの後に、「頭と体の健康教室」の申込みを受け付けます。

●対象者…町内に住所がある65歳以上の高齢者。

●日時 4月28日（土）午前10時～11時30分

●場所 佐用町保健センター

●参加費 無料

●持ち物 筆記用具、眼鏡、体操しやすい服装

●申込方法 4月15日（金）までに、電話でお申込みください。

●申込先 健康福祉課健康増進室 地域包括支援センター ☎82-2079

「頭と体の健康教室」サポーター募集

「頭と体の健康教室」や「いきいき百歳体操」をお手伝いいただき、教室サポーターを募集します。

- 対象者 おおむね60歳まで。高齢者と会話を楽しめるかた。
- 募集人数 10人程度（先着順）
- 期間 5月17日（土）～平成29年2月22日（水）毎週火曜・水曜の都合がつく日
- 時間 午前9時から11時30分
- 申込方法 4月8日（金）までに、佐用町地域包括支援センターへ電話でお申込みください。 ※「教室サポーター研修」を4月14日（土）午後1時30分から3時30分に開催しますので、必ず参加してください。（詳しいことは申し込み後にお知らせします）



健康福祉課健康増進室 地域包括支援センター ☎82-2079

menu 栄養士の食育献立メモ

今月の献立 新玉ねぎをおいしくいただく 「オニオンリング」



カラー写真は子育て支援サイト「さよこネット」の食育情報でご覧になれます [さよこネット](#) 検索

春になると出回る新玉ねぎは、普段のものに比べて辛みが少なく、血液をサラサラにしてくれるビタミンB1や硫化アリルを効率よく摂取することができます。サクサクした食感を出すためにはビールを使いカラッと揚げましょう。甘くない炭酸水などでも代用できます。

【材料（2人分）】

玉ねぎ 1個	片栗粉 10g
ビール 150cc	顆粒コンソメ 小さじ1
小麦粉 100g	濃口醤油 小さじ2

【作り方】

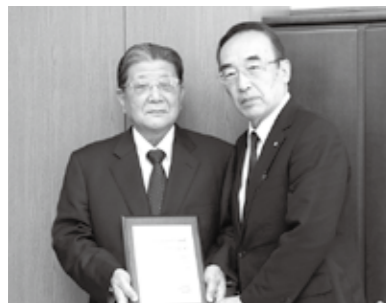
- ①玉ねぎを横に輪切りにし、小麦粉（分量外）をつけておく。
- ②小麦粉・片栗粉・調味料・ビールを混ぜ衣を作る。

③玉ねぎに衣をつけ、170℃の油できつね色になるまで揚げる。

一人分栄養価 エネルギー 224kcal
塩分 1.5g

受賞 awards information

ひょうご地域安全まちづくり活動賞
「さよう地域ふれあいの会」



登下校の見守りや防犯パトロール、防犯啓発看板の設置など多岐にわたる功績がたたえられました。代表の横山弘介さん(山平)は「受賞は皆さんの理解の賜物。看板を見て少しでも「気をつけよう」という気持ちになってもらえたら」と呼びかけました。

納税 tax premium information

今月の納期

確定申告による
所得税及び復興所得税

納期限 **3月15日**Ⓜ

口座振替日は4月20日Ⓜ

☎税務課 町税対策室
☎82-0662

後期高齢者医療保険料
(普通徴収) 第9期分

納期限 **3月31日**Ⓜ

口座振替日は3月31日Ⓜ

☎住民課年金・保険室
☎82-0660

募集 invite information

自然学校の
野外活動指導員を募集

自然学校で行う体験活動を指導するかたを募集しています。資格は問いません。

●募集期間

3月10日Ⓜから31日Ⓜ

●主な活動

・自然観察(野鳥、植物、昆虫など)

・木工、竹細工

・自然を活用した体験活動

●謝金 1日 8,000円

半日 4,000円

☎西はりま天文台公園

☎82-0598

国税職員募集

●応募資格

1 昭和61年4月2日から平成7年4月1日生まれのかた

2 平成7年4月2日以降生まれの大卒者、および平成29年3月までに大学を卒業見込みのかた。または同等の資格があるかた

●応募受付期間 4月1日Ⓜから4月13日Ⓜ

☎応募方法や試験日など詳しくは国税庁ホームページ「採用案内」をご覧ください。

☎相生税務署総務課

☎0791-23-0231

兵庫県警察官募集

●受付期間 4月7日Ⓜまで

●試験日 5月8日Ⓜ

●一般選考

・大卒者 昭和55年10月2日以降生まれのかた

・高卒者 昭和55年10月2日から平成10年10月1日生まれのかた

行事 event information

平成29年成人式

●日時 平成29年1月3日Ⓜ

午後1時30分から

●場所 さよう文化情報センター

☎総務課総務人事室

☎82-2549

「谷五郎の笑って暮らそう」出張生放送(ラジオ関西)

移住者や町内のまちづくり団体が、佐用の魅力を発信します。観覧は自由です。ぜひお越しください。

●日時 3月12日Ⓜ

午前8時から10時

●場所 味わいの里三日月

☎総務課広報室

☎82-2549

花々まつり開催

三日月地域に咲く色とりどりの花を楽しむ「花々まつり～スタンプラリー・フォトコンテスト～」を開催します。

●内容 8月23日までの間に、カタクリ、桜、れんげ、ルピナス、花火のスタンプを集めます。参加方法や応募方法は、3月中旬に配布する新聞折込をご覧ください。

☎三日月地域づくり協議会
☎79-3117Ⓜのみ

☎三日月支所

☎79-2981

2016 光都ふれあいウォーク

播磨科学公園都市内を約2時間ウォーキングします。

●日時 4月29日Ⓜ

午前8時30分から

●申込方法 4月15日Ⓜ午後5時までに、電話またはFAXでお申し込みください。

※集合場所、持ち物など詳しくはお問い合わせください

☎播磨高原広域事務組合

☎0791-58-0575

FAX 0791-58-0002

光都チューリップフェア

約4万本のチューリップが咲きます。色とりどりのチューリップをご覧ください。

●日時 4月9日Ⓜから

4月28日Ⓜごろ

午前9時から午後5時
※開花状況はホームページでご確認ください。

●場所 光都チューリップ園

☎播磨高原広域事務組合

☎0791-58-0575

ひょうご環境体験館

8周年記念行事

●日時 3月21日Ⓜ

午前10時から午後3時

●場所 記念講演会、エコカフェ、エコ工作、地元野菜販売、米粉シフォンケーキ作り

☎ひょうご環境体験館

☎0791-58-2065

オプトピア

春の特別上映

●日時 3月19日Ⓜから

3月27日Ⓜ(月曜休館)

●場所 光都プラザオプト

ピア(上郡町光都)

●上映作品 ミニオンズ、アンパンマン、ムーミン、トムとジェリー、ダンボなど

☎オプトピア

☎0791-58-1155

ひめじ若者サポートステーション

出張就職相談会

就職への不安や悩みを持った若者や保護者のかたを対象に個別相談会を開催します。

●日時 3月22日Ⓜ

午後1時30分～

●場所 佐用町保健センター

●募集人数 3人

※予約制で先着順です。

☎商工観光課定住対策室

☎82-0670

その他 others information

長期間水道を使用しないときは

集会所や空き家など長い間水道を使わないときは、メーターボックス内にある止水栓を閉め、蛇口を開けて管内の水を抜き漏水対策をしてください。冬季は凍結による破損を防ぐこともできます。

☎上下水道課管理運営室

☎82-0481

下水道料金

家族異動の届け出

下水道使用料金は使用人数

で算出しています。入学や就職などで異動が生じる場合には届出が必要です。上下水道課、各支所、出張所へ『下水道使用料変更届』を提出してください。

☎上下水道課管理運営室

☎82-0481

認定農業者の所得目標を380万円に変更

町は、地域農業の担い手を確保するため、専業農家など認定農業者の年間目標所得額を540万円から380万円に変更しました。

認定農業者になるためには、今後5年間の営農計画を作成し、町へ申請が必要です。

詳しくは、次へお問い合わせください。

☎農林振興課農林水産振興室

☎82-0667

平成27年国勢調査速報

県は平成27年の国勢調査の速報値を公表しました。佐用町の人口と世帯は次のとおりです。ご協力ありがとうございました。

	H27	H22	増減
総人口(人)	17,508	19,265	▲1,757
世帯数(世帯)	6,108	6,301	▲193

☎総務課広報室

☎82-2549

Pick up 第10回佐用町桜まつり

●日程 4月3日Ⓜ

午前10時から午後2時

●場所 笹ヶ丘公園

●内容 バザーやステージイベントなど、楽しいイベントが盛りだくさんです。

駐車場は笹ヶ丘公園のほか、旧久崎小グラウンドと棚澤八光社をご利用ください。

☎商工観光課商工振興室 ☎82-0670





みんなの ページ

Proud of Our Town



まちで輝く若者を紹介します Vol.36

キラキラヒカル

ゆみ
尾上友美さん (新町)

町内の販売店に勤める尾上友美さん。「図書館司書になりたくて、資格を取るために通信の講座で勉強しています」と、明るい笑顔。「小学校の時は、外で遊ぶより図書室にいるのが好きでした」と話すように根っからの本好きで、町立図書館によく足を運んでいます。

歴史小説が好きな尾上さんは、大学で日本の歴史学を専攻しました。恩師の影響を受け幕末の人たちに関心がある尾上さん。「封建制だった江戸時代から民主主義へ変わる時代に活躍した人たちが、考え方の変化に、わくわくします」と、目を輝かせます。

「今、電子書籍が出てるけど、私は手に取って感じる匂いや重みも本の良さだと思うんです。そのことをみんなに伝えたい」と、夢を膨らませています。

Vol.36 集落の宝物を紹介します

わがむらじまん

★米田 米田集落「魚の形の手水鉢」



中安地区を流れる志文川。川から見上げる米田集落の小高い丘の上に米田八幡神社があります。自治会長の内山正造さんは「昭和30年の頃までは、秋祭りの芝居や相撲でにぎやかやった」と、話します。

静かな林に囲まれた階段を昇り境内に入ると、すぐ左手に手水鉢があります。この鉢の水をためるくぼみは、まるで鯛のような魚がかたどられています。近くに住む岡本一さん(米田)は、子どもの頃のお宮の思い出を「夏休みにみんなが集まって宿題をしとったなあ。その時に手水の水でよう遊んどった。なんで魚なんかは聞いたことがないなあ」と、話します。

お宮のすぐ近くの観音堂にも魚の形の手水鉢があります。誰かが遊び心で彫ったものなのか、今となっては知る人はありません。



編集後記

1月の終わりに強い寒波が到来して雪がつもりました。山も畑も家も一面が銀世界。いつもと違った風景を眺めると心が躍ります。

いろいろな雪景色を写真に収めようと、5年ぶりに凍結した飛龍の滝に向かいました。完全には凍っていませんでしたが、滝の勢いそのままに時間を止めたかのようなつららと、白い岩肌。「いいもの見れた」と、感激しました。乙大木谷の棚田では、真っ白な田畑に階段のような線が幾つも重なって見事な風景でした。

まだまだ知らない佐用の風景があります。いろいろな町の顔に出会いたいです。①



人がつながる 地域がつながる

佐用チャンネル

放送更新日

3月11日(金)

25日(金)

放映予定の番組内容を一足先に紹介します



放送日: 3月11日(金)~24日(木)

「子ども会駅伝大会」

▶あらすじ: 2月6日(土)佐用川河川コースで、町子ども会主催の駅伝大会が行われました。子どもたちは日ごろの練習の成果を十分に発揮し、元気にタスキをつないでいました。

▶時間: 30分

▶撮影・編集: NPO法人まちかど、広報室

個人情報のため非公開

名前 保護者 自治会

1月18日から2月17日届出分 (敬称略)

お誕生おめでとう

戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

人のうごき

2月17日現在 () 内は前月比

人口	18,106人	(△32)
男	8,691人	(△14)
女	9,415人	(△18)
世帯数	6,992戸	(0)

出生 6人 死亡 33人
転入 22人 転出 27人

お悔やみ申し上げます

1月18日から2月17日届出分 (敬称略)

個人情報のため非公開
名前 年齢 自治会



練習に集まった幕山太鼓の皆さん。大小の太鼓で力強いリズムを作ります

笑顔の EGAO NO WA 輪

VOI.46

幕山太鼓

太鼓で地域に威勢をつけたい

4年前、幕山地域づくり協議会は、太鼓でまちおこしをしようと「幕山太鼓」のメンバーを募りました。ほどなく集まったメンバーは、間近に迫った春の幕山祭りに向けて練習を始めました。

幕山太鼓の代表、谷水隆之さん(福吉)は「やってみたい」という子どもに「つられて始めた一人です。初めは、たたけば音が出ると思っていただけをいれたら抜いたりする」と、音を出してみて力

「あの音でよう人前に出たなあと思う」と、振り返ります。

メンバーのほとんどが子どもたち。指導する小林信次さん(本郷)は「幕山気質とでもいうんです

笑顔でまちを彩ろう

かね、子どもたちみんな、はじめに一生懸命たたくんです」と、話します。練習前には元気に遊んだりおしゃべりしたりする子どもたちですが、ばちを持ち太鼓の前に立つと皆真剣なまなざしに変わり、一心にばちを振ります。谷水さんは、「子どもらに負けんよう練習せんかったら指導できません気が抜けないです」と、ほほ笑みます。

メンバーは、町の文化祭や西播磨各地のイベントで演奏を披露するほか、「声がかかればどこへでも行きます」と、話すように集落の集まりでも太鼓で威勢をつけていきます。「まだまだこれらのグループなんです」と、ばちを振り上げています。

わが家のアイドル

りお 山下莉央ちゃん さら 山下紗良ちゃん

この春から紗良は小学生。莉央は保育園。二人ともがんばってね。これからも、姉妹ずっと仲良くね。

